

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
医学総論Ⅲ	1年次	必修	講義	1単位（30時間）	相田 武則 ※
授 業 概 要					
<p>消化器、内分泌系、代謝系、神経系における病態学及びその治療などについて、内科学な概論として医療者として理解しておかなければならない基本的な事項を学習する。</p>					
到 達 目 標					
<p>1) 代表的な消化器疾患の症状及び病態の概要を説明できる。 2) 代表的な内分泌系疾患の症状及び病態の概要を説明できる。 3) 代表的な代謝性疾患の症状及び病態の概要を説明できる。 4) 代表的な神経疾患の症状及び病態の概要を説明できる。</p>					
実務経験のある教員					
相田 武則 松井 裕史：病院での臨床経験を踏まえ、消化器、内分泌、神経に関わる医学知識について解説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	消化器系疾患(1)	食道、胃・十二指腸疾患			石原 和彦
2	消化器系疾患(2)	小腸・大腸疾患			〃
3	消化器系疾患(3)	肝疾患			〃
4	消化器系疾患(4)	胆道疾患、膵疾患			〃
5	内分泌系疾患(1)	下垂体疾患			松井 裕史 ※
6	内分泌系疾患(2)	甲状腺疾患			〃
7	内分泌系疾患(3)	副甲状腺疾患			〃
8	内分泌系疾患(4)	副腎疾患			〃
9	代謝性疾患(1)	糖尿病、脂質異常症、その他の代謝異常			〃
10	神経疾患(1)	神経系の基本			霜田 靖
11	神経疾患(2)	運動系、内分泌系、免疫系の基本			〃
12	神経疾患(3)	神経・筋肉疾患の事例 その1			〃
13	神経疾患(4)	神経・筋肉疾患の事例 その2			〃
14～15	総括				相田 武則 ※
学 習 方 法					
消化器系、内分泌系、代謝系疾患、神経疾患の概念や病態の基礎的な知識を理解し、臨床工学治療機器学と関連づけて学習すること。					
評 価 方 法					
学科試験により評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
<p>〔教科書〕 臨床工学技士標準テキスト 第3版増補 小野哲章 他 金原出版 配布資料</p>					